

ちの市議会だより

第18号

2016年8月18日

発行／茅野市議会

編集／議会広報部会

〒391-8501

長野県茅野市塚原二丁目6番1号

☎0266-72-2101

FAX.0266-73-7936

WEBで検索

茅野市議会

検索

<http://www.city.chino.lg.jp/>

目次

| | |
|-----------|----|
| 委員会の審査 | 37 |
| 陳情議決結果 | 38 |
| 議決結果・賛否一覧 | 39 |
| 一般質問通告一覧 | 41 |
| 委員会紹介 | 42 |
| 議会の活動 | 45 |
| 議員連盟の活動 | 46 |
| 編集室より | 47 |

観光まちづくり「茅野版DMO」について
勉強会を開催しました。(5月24日)

平成28年度茅野市の新規事業である、「観光まちづくり推進事業」について、新たに市に就任された高砂観光まちづくり推進室長を講師に、「地域資源を活かした観光交流によるまちづくり」について、全議員による勉強会を開催しました。

茅野市にしかない独自の宝を発掘し、それらの価値をまちづくりに活用するための意識の醸成や、いかにしたら地域ブランドを確立し、観光交流によるまちづくりができるかなどについて理解を深めました。



茅野駅東口に設置された国宝土偶「縄文のビーナス」と「仮面の女神」のレプリカ

議会報告・意見交換会開催のお知らせ

茅野市議会では、市民の皆さんに議会活動の状況を報告するとともに、市民の皆さんから直接ご意見をお伺いする場として、議会報告・意見交換会を開催いたします。多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

とき 9月30日(金) 午後7時から

ところ 茅野市役所議会棟大会議室

内容 ・議会報告：定例会で審議した主な議案について
・意見交換：市政や議会に関する市民と議員との意見交換

平成28年6月定例会のあらまし

茅野市議会6月定例会は、5月27日（金）から6月21日（火）までの会期で開催されました。

補正予算や条例など12議案が審議され、いずれも原案のとおり可決、承認、同意されました。

また、陳情5件が審議され、2件が採択、1件が趣旨採択となり、意見書案3件が可決されました。

詳細は39ページをご覧ください。

委員会における主な議案の審査

予算決算委員会

委員長 樋口 敏之

議案第44号

平成28年度茅野市一般会計補正予算（第1号）について



この議案は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ、4120万円を追加し、236億9120万円とするもの。

主な補正内容（歳出）

- ・地区コミュニティセンターの備品購入費として331万4千円の増
- ・区・自治会の活動支援補助金として500万円の増
- ・消防団員の冬季活動のために貸与する防寒着の購入費として1308万6千円の増

総務環境委員会

委員長 両角 昌英

議案第36号

字の区域の変更について



この議案は、土地区画整理法による宮川茅野区画整理の実施に伴い、地方自治法第260条第1項の規定により、市内の字の区域を変更するもの。

問 「字の変更をすると合筆ができなくなるが、地権者から意見が出されたか。また、字の変更について地権者の了解を得ているのか。」

答 「字が違うと合筆できなくなるので、街区ごとに字を統一している。」

問 「水路は三面張りにしないとイケないのか。川底の流れが速く心配だが、何らかの規定があるのか。」

答 「水路の規定があるわけでは無いが、維持管理について地元と協議する中で、三面張りとした。」



土地区画整理に伴う字の区域変更について説明を受ける。（宮川茅野地籍）

陳情4
「緊急事態基本法」の早期制定を要望する意見書提出を求める陳情



継続審査の理由

「災害時における国民の生命に関わる問題であり、被災した人々から多様な意見が出される中、慎重に議論して取り組むべき大きな問題である。国民の理解は必要不可欠であり、後世からも評価をされる十分な議論が求められる。」

経済建設委員会

委員長 伊藤 勝

議案第37号

市道路線の廃止について（ちの本町地籍）



この議案は、道路法第10条第3項の規定により市道路線を廃止するもの。

場所は、城山区人口付近。民間事業者が事業拡大のため、周辺土地の一面造成を行うにあたり、市道を廃止する。造成計画や現地の状況から、市道の付替えは行わず、有償による払下げとする。

問 「売却価格は決定しているのか。」

答 「売却価格はまだ決定していないが、路線価、位置等で判断し、最終的には不動産鑑定士の意見を聞き決定したい。」



市道路線廃止現地視察（ちの本町地籍）

陳情 7

「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書

趣旨採択の意見

「趣旨や目的は問題ないが、時期現在の中小企業の構造、求めている金額等で若干問題点を感じる。」

「日本の経済は良くなっているが、現実的には自由経済の振興が強く、格差が広がっている。地方経済は大都市に比べ停滞している状況なので、最低賃金を上げてほしいという趣旨には賛成できる。」

福祉教育委員会

委員長 松山 孝志

陳情 5

国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める陳情書

採択の意見

「国が責任を持ち、35人学級の推進をしてほしい。教育予算についても増額を求める。」

陳情 6

義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情書

採択の意見

「義務教育費国庫負担が2分の1に戻されれば、専科教員の配置に力を入れることが出来る。少子化になつて行く中で、国の責務として2分の1を負担する考えは非常に重要。」

陳情 8

長野県へ「子ども・障がい者等の医療費窓口無料化」の意見書提出を求める陳情書

採択の意見

「貧困が拡大する中、医療費窓口無料化の仕組みを作っていくことは必要と考える。」

不採択の意見

「陳情において、障がい者等の定義が曖昧である。障がいのある方すべてが福祉医療費の対象になるわけではない。国においても子どもの医療費の在り方を検討しているの、まずは障がいのある子どもを含めた全ての子どもについて窓口無料化を求めていきたいと考えるので不採択。」

平成28年6月定例会 陳情 議決結果

| 番号 | 表題 | 趣旨 | 提出者 | 議決結果 | |
|------|---------------------------------------|--|----------------------------|------|------|
| | | | | 委員会 | 本会議 |
| 陳情 4 | 「緊急事態基本法」の早期制定を要望する意見書提出を求める陳情 | 日本国憲法は平時を想定した文面となっており、外部からの武力攻撃、テロや大規模自然災害を想定した「非常事態条項」が明記されていない。このため、緊急事態となったとき、警察や消防等、国の組織が一体となった対応ができない状況にある。これらを解消するため、「緊急事態基本法」の制定を国に求めるもの。 | アジアと日本の平和と安全を守る長野県中南信フォーラム | 継続審査 | 継続審査 |
| 陳情 5 | 国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める陳情書 | すべての子どもに行届いた教育をするため、国に対し、国の責任による35人学級の計画的推進と教育予算の増額を求めるもの。 | 長野県教職員組合 諏訪支部 | 採択 | 採択 |
| 陳情 6 | 義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情書 | 平成29年度予算編成にあたり、国に対し、教育の機会均等と維持向上のため義務教育費国庫負担制度を堅持し、また、国の負担率を2分の1に復元することを求めるもの。 | 長野県教職員組合 諏訪支部 | 採択 | 採択 |
| 陳情 7 | 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書 | 国民が健康で文化的な最低限の生活を営むため、また、地方の経済を再生させるためには、最低賃金の大幅な引き上げと格差是正が必要であり、そのためには国による中小企業への助成や融資など支援が必要である。このため、国に対し、最低賃金の地域格差を撤廃し大幅に引き上げること、また中小企業支援策の拡充を求めるもの。 | 諏訪地区労働組合 連合会 | 趣旨採択 | 趣旨採択 |
| 陳情 8 | 長野県へ「子ども・障がい者等の医療費窓口無料化」の意見書提出を求める陳情書 | 長野県に対し、子どもと障がい者等の福祉医療費の窓口無料化を求めるもの。 | 諏訪地方社会保障推進協議会 | 不採択 | 不採択 |

6月定例会の議決結果と各議員の賛否一覧

付託委員会 総…総務環境 経…経済建設 福…福祉教育 予…予算決算
 ○…賛成 ●…反対 ※議長は採決には加わりません。

| 番号 | 件名 | 付託委員会 | 議決結果 | 松山孝志 | 丸茂岳人 | 伊藤正陽 | 小尾一郎 | 長田近夫 | 矢島正恒 | 両角秀喜 | 両角昌英 | 伊藤勝 | 伊藤玲子 | 樋口敏之 | 篠原啓郎 | 山岸正衛 | 望月克治 | 宮坂武男 | 北沢千登勢 | 小池賢保 | |
|---|--|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|-------|------|---|
| 市長提案 | 32 茅野市税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて | | 承認 | ● | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ |
| | 33 茅野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて | | 承認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 34 茅野市子どものための教育・保育給付に関する利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて | | 承認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 35 平成27年度茅野市一般会計補正予算(第7号)の専決処分の承認を求めることについて | | 承認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 38 茅野市固定資産評価審査委員会委員選任の同意を求めることについて | | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 39 茅野市監査委員選任の同意を求めることについて | | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 36 字の区域の変更について | 総 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 37 市道路線の廃止について(ちの本町地籍) | 経 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 40 茅野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について | 福 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 41 茅野市中小企業振興条例の一部を改正する条例について | 経 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 43 平成28年度茅野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について | 予 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 44 平成28年度茅野市一般会計補正予算(第1号)について | 予 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 報告 | 2 専決処分の報告について | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 3 平成27年度茅野市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 4 茅野市総合サービス株式会社の経営状況について | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 5 株式会社地域文化創造の経営状況について | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 陳情 | 4 「緊急事態基本法」の早期制定を要望する意見書提出を求める陳情 | 総 | 継続審査 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 5 国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める陳情書 | 福 | 採択 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 6 義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情書 | 福 | 採択 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 7 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書 | 経 | 趣旨採択 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 8 長野県へ「子ども・障がい者等の医療費窓口無料化」の意見書提出を求める陳情書 | 福 | 不採択 | ● | ● | ○ | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ● | ● | ● | |
| 議員提出議案 | 2 意見書案の提出について(国の責任による35人学級推進と教育予算の増額を求める) | | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 3 意見書案の提出について(義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める) | | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 4 意見書案の提出について(子どもの医療費窓口負担の無料化を求める) | | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |

議決日は、6月21日の議会最終日(但し、議案第32号、33号、34号、35号、38号、39号は、5月27日の開会日に即決)

茅野市の課題を問う！

平成28年6月定例会の一般質問は、6月9日、10日、13日の3日間行われ、17人の議員から30項目についての質問が市側に出されました。

6月定例会一般質問通告一覧

| | 件名 | 要旨 |
|-------|---|---|
| 北沢千登勢 | 1 観光まちづくり推進組織 DMO の構築について | (1) DMO 組織の仕組みと構想 (2) DMO 組織の人材確保と地域おこし協力隊 (3) DMO と茅野エコツーリズム協議会 (4) DMO と地元農業の振興策 |
| | 2 「茅野市民憲章」前文の「青年都市」の文言を見直すことについて | |
| 篠原啓郎 | 3 観光振興と DMO 計画について | (1) 各組織の主たる取組について (2) 組織間の連携について (3) DMO 計画について |
| | 4 成年後見制度について | (1) 成年後見制度活用取組について (2) 後見人支援取組について |
| 樋口敏之 | 5 地震災害対応の現状と対策について | (1) 茅野市における地震災害の想定と対応について (2) 熊本地震における被害者支援や行政対応の課題について |
| 両角昌英 | 6 観光を活かしたまちづくりの取組について | (1) 日本版 DMO を取り組む目的について (2) 日本版 DMO を取り組む手法について (3) 目指す成果について |
| | 7 消防団員の確保について | (1) 消防団員サポート事業の利用状況の検証について (2) 協力事業所への働きかけと実態調査について (3) 団員の負担軽減への取組について |
| 山岸正衛 | 8 茅野市消費生活センターについて | (1) 周知方法について (2) 昨年度の相談件数及び解決件数について (3) 市民プランにある「消費者教育事業」の進捗状況について |
| | 9 マイクロ水力発電について | (1) 進捗状況について (2) 最終目標について |
| 矢島正恒 | 10 通学路の交通安全対策について | (1) 通学路の危険箇所の把握状況と関係者への周知について (2) 通学路の安全対策の強化について (3) 自らの身を守るための交通安全教育の推進について |
| | 11 農業を持続可能な産業とするための各種支援策について | (1) 農業の多様な担い手を確保するための各種支援策について (2) 地域農業を支える集落営農組合、農業法人の現状と今後の支援方針について |
| 伊藤玲子 | 12 熊本地震を踏まえ、当市の防災・減災や被災後の取組対策等の強化の必要性について | (1) 当市内の活断層の把握と住民への周知・警告等について (2) 耐震等の現状と強化について (3) 災害時要援護者支え合いマップ等の活用について (4) 情報発信のあり方について (5) 避難所、福祉避難所の運営等について |
| | 13 ファミリーサポート事業について | (1) 当市におけるファミリーサポート事業の主旨について (2) 責任主体は、市・社会福祉協議会どちらか (3) 事故が発生した場合の責任について (4) ひとり親家庭等への利用料の助成について |
| 小尾一郎 | 14 茅野市域内の防災対策について | (1) 茅野市域内に影響を及ぼすと想定される自然災害（地震、大雨等）について (2) 茅野市域内で被害（土砂災害、風水害等）の発生が想定される箇所について (3) 防災対策の執行状況と今後の取組について |
| | 15 法令遵守への取組について | (1) 法令遵守・法令違反についての茅野市の見解について (2) 法令遵守の体制（所轄する部署、人選、権限等）について (3) 法令違反を防ぐ体制と認識時の対処の体制について |

| | 件名 | 要旨 |
|------|--------------------------------|--|
| 両角秀喜 | 16 災害発生時から避難・復旧・復興への具体的対応について | (1) 避難所の運営について (2) 災害発生後の復旧・復興対応について |
| 宮坂武男 | 17 蓼科地域における環境行政と下水道事業の整備促進について | (1) 蓼科地域の生活雑排水の現況について (2) 蓼科地域の下水道事業の促進について |
| 小池賢保 | 18 国道20号に関わる茅野市の道路整備構想について | (1) 国道20号における交通事故状況と対策について (2) 国道20号の歩道整備について (3) 国道20号の通行止めについて (4) 国や県との連携について (5) 国道20号の将来的な活用の考え方について |
| 長田近夫 | 19 防災・減災対策について | (1) 災害危険箇所調査について (2) 災害発生直後の初動マニュアル作成支援について (3) 災害時食料備蓄のアレルギー対応について (4) 住宅耐震化について (5) 道路強靱化について (6) 「国土強靱化地域計画」の策定について |
| | 20 食品ロス削減に向けた取組について | (1) 教育施設における食品ロス削減の啓発について (2) 市民と事業者が一体となった取組について (3) 災害備蓄食品の活用について (4) フードバンクの現状について |
| 丸茂岳人 | 21 10年後の茅野市のあり方について | (1) 歳入と歳出、人口構成について (2) 公共交通のあり方について (3) 公共施設とインフラ整備について (4) 市町村合併の考え方について |
| 伊藤勝 | 22 保育士の待遇について | (1) 待遇の現状について (2) 正規、非正規職員の割合の本庁職員との比較について |
| | 23 諏訪東京理科大学の公立化について | (1) 国の交付金の将来展望について (2) 有識者会議委員の選定基準について (3) 卒業生の進路状況について (4) 校舎の耐用年数経過後の大学の存廃について |
| 松山孝志 | 24 地震災害に対応する備えについて | (1) 災害直後と復旧・復興に対する備えの状況について (2) 備えの補強のためのこれからの取り組み方について (3) 茅野市独自の備えの取組について |
| | 25 諏訪東京理科大学の公立化による存続について | (1) 存続にあたり新たな費用の発生はあるか (2) 公立化を判断する際にネックになったことは何か (3) 魅力ある大学とするために広く市民の意見を聞くことについて (4) 国の公立化の認可は順調に進むのか (5) これからの取組のスケジュールについて |
| 望月克治 | 26 選挙の意味を理解してもらい、投票率を上げる手法について | (1) 生活と政治の関係を教育現場で取り入れることについて |
| | 27 震災に対する茅野市の取組について | (1) 震災などの災害時にまず問題になることについて (2) 熊本への職員の派遣について (3) 自治体間ペアリング（相互援助契約）について |
| | 28 出口の見えない不況下で市民生活を支える雇用対策について | (1) 茅野市民の失業率について (2) 正規雇用と非正規雇用の現況について (3) 課税面から見た市民の所得状況について (4) 雇用を支えて市民に活力を取り戻すための施策について |
| 伊藤正陽 | 29 憲法を生かす市政運営について | (1) 市民活動センターの使用制限について (2) 社会教育施設の使用制限について (3) 庁内で憲法の思想信条の自由についてはどう扱われているか |
| | 30 行政評価が評価時以降どう生かされているか | (1) 行政評価を、評価時以降どう生かすシステムになっているか |

委

員

会

紹介

5月に委員会の正副委員長が交代しました。
(平成28年5月27日から)

総務環境委員会



後列左から…宮坂武男 望月克治
小尾一郎
前列左から…小松一平
両角昌英 (委員長)
矢島正恒 (副委員長)

総務環境委員長 両角 昌英

総務環境委員会は、パートナーシップのまちづくりや縄文プロジェクトの推進、市民活動センター、防犯等に関する事項を管轄する企画総務部と市税や生活環境等を管轄する市民環境部、会計課、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員会、固定審査評価審査委員会の所管に属する事項等を担当しています。当委員会は住みよい街、安心安全なまちづく

りを目指して市民と意見交換しながら市民の声を行政に届けて行きます。

総務環境副委員長 矢島 正恒

委員会としての活発な議論としっかりとした考え方の下に、両角委員長を補佐し、それぞれの担当する事項を厳しく審査するとともに、住み良いまちを目指し頑張ります。

経済建設委員会



左から…両角秀喜 篠原啓郎
丸茂岳人 (副委員長)
伊藤 勝 (委員長)
樋口敏之 山岸正衛

経済建設委員長 伊藤 勝

経済建設委員会は産業経済部、都市建設部、農業委員会に関する事項を受け持っています。とかく議員は机上の論理に走りがちですが、経済建設委員会は、昨年度に引き続き今年度も所管する現場の実態調査を行い、茅野市の課題に積極的に取り組みます。また、委員会として市民の立場から市の業務をしつかりとチェックしていきます。

経済建設副委員長 丸茂 岳人

しっかりと委員長を支え、円滑な委員会運営を心がけると共に、経済建設委員会という立場の下、慎重な審議を旨とし、茅野市発展のため、誠心誠意汗をかいていく所存です。今後ともご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

福祉教育委員会



後列左から…小池賢保 北沢千登勢
伊藤玲子 伊藤正陽
前列左から…松山孝志（委員長）
長田近夫（副委員長）

福祉教育委員長 松山 孝志

本委員会では健康福祉部、教育委員会、福祉事務所の所管に属する事項について、市長より議会に提出された議案や、市民等から提出された福祉教育に関する請願・陳情の審査及び調査をします。

委員会として、議会が採決に当たりの確な判断が下せるよう、審議を尽くしたいと考えています。

福祉教育副委員長 長田 近夫

松山委員長を補佐し、全力で頑張りますので、よろしくお願いいたします。

福祉と教育のさまざまな課題解決に向けて市民の皆様のお役に立てるよう委員会全員で取り組んでまいります。

予算決算委員会



左から…樋口敏之（委員長）
小尾一郎（副委員長）

予算決算委員長 樋口 敏之

予算決算委員会は議員18人全員で構成され、一般会計、特別会計及び市企業会計の当初予算、補正予算、決算に関する事項を受け持っています。予算決算委員会では、第4次茅野市総合計画「茅野市民プラン」に基づき予算が組み立てられ執行されているのか、細かく厳正に審査して行きます。

予算決算副委員長 小尾 一郎

市議会議員となり二年目というところで、まだまだ不慣れではありますが、市行政にとっても、議会にとっても最重要事項である予算決算を審査する当委員会の運営が、活発かつ円滑に行われるよう、樋口委員長を補佐してまいります。

議会運営委員会



後列左から…小池賢保 望月克治
小松一平 宮坂武男
長田近夫 伊藤正陽
前列左から…篠原啓郎（委員長）
山岸正衛（副委員長）

議会運営委員長 篠原 啓郎

当委員会は、委員6名に議長及び副議長を含め、議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項の調査と議案、陳情等を審査する機関です。また、付託された案件の審議も行うなど議会の活性化と市の発展を目指し活動しています。議会運営に関するご意見・ご提案を当委員会にお寄せください。

議会運営副委員長 山岸 正衛

委員長を補佐し、また副委員長として与えられた職務を精一杯こなし、円滑な議会運営に務めてまいります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



議場で行われる本会議 録画放送でご覧いただけます。

議案説明や質疑、一般質問等の録画映像がホームページからご覧になれます。（開催日の一週間後からご覧いただけます。）実際の質問の様子、市側の答弁について、ぜひ動画でご覧ください。

また、同ホームページ内の『会議録検索システム』により、会議録の閲覧もできますのでご利用ください。

6月定例会の会議録の閲覧は、8月末頃にシステムから閲覧できるようになります。

WEBで検索

縄文クイズ それぞれの問題の答えを選んでください。

問1 縄文時代に作られ始めた道具は何でしょう？

- ① 銅鐸
- ② 鉄製の鎌
- ③ 土器
- ④ 黒曜石製のナイフ形石器

問2 「^{とがりいし}尖石遺跡」の遺跡名の由来は何でしょう？

- ① 遺跡周辺の地名から
- ② 「とがりいしさま」と呼ばれる、尖った大きな石から
- ③ 尖石遺跡から発掘された土器の名前から
- ④ 尖石遺跡から発掘された石器の形から

問3 国宝土偶「縄文のビーナス」は縄文時代のいつごろ作られたものでしょう？

- ① 草創期
- ② 早期
- ③ 前期
- ④ 中期
- ⑤ 後期
- ⑥ 晩期

答えは45ページをご覧ください。



議会の活動

【福祉教育委員会】

■新築された施設の視察を行いました。(6月16日)

茅野市地域活動支援センター ひまわりの里・就労支援事業所 ひまわり作業所



移転新築された、茅野市地域活動支援センターひまわりの里と就労支援事業所ひまわり作業所を視察しました。

NPO 法人やまびこ会の大蔵事業部長より建物の説明と現状についてお話を伺い、また、設計士・施工業者から各室の説明を受け、利用者の利便性を考え設計されていると感じました。

なお、開所は8月中とのことです。

新しい施設が、より充実した活動につながることを期待します。

【茅野市議会】

■大学の公立化における取組等を視察しました。(7月7日・8日)

山口県山陽小野田市及び公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学

東京理科大学の姉妹校である山口東京理科大学は、本年4月に公立化され、公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学となりました。

山陽小野田市は、山口東京理科大学から大学の公立化法人への移行に関する要望書が提出されたことを受け、大学がなくなることの影響を検討した結果、地域の活性化という視点から大学は必要であると判断し、大学の公立化を行いました。

地元企業からは、大学が公立化されたことにより、大学のレベルアップが図られ、これまで以上にレベルの高い、優秀な人材の育成や企業との連携が期待されています。

また、平成30年4月には薬学部の開設が予定されており、大学を活かしたまちづくりが進められています。

現在、諏訪東京理科大学においても、大学存続のため、公立化に向けた検討が進められています。

茅野市議会としても、山陽小野田市の取組を参考に大学の公立化について考えていきたいと思えます。



■縄文クイズ (44ページ) の答え

問1

③土器

問2

②「とがりいしさま」と呼ばれる、尖った大きな石から

問3

④縄文時代中期

議員連盟の活動

市内公共交通に関する取組について 【買い物弱者問題等検討議員連盟】

茅野市では、市内公共交通の再編を進めており、本年10月から、新たな路線によりバスが運行される予定です。買い物弱者問題等検討議員連盟では、この市内公共交通の再編について、目先の費用対効果だけにとらわれず、より福祉的な視点を盛り込んだ公共交通の構築を行うべきと考え、本年3月、市長に対し、市内公共交通の生活便バスに関する提言書を提出しました。（提言の詳細については、ちの市議会だより第17号に掲載）

市内公共交通の再編にあたり、まずは、再編における成果を見守っていきますが、提言の肝となる65歳以上の方を対象に運賃を100円とする案等については、なるべく早い段階で実現化させるべく行政側に働きかけていきたいと考えています。

また、他の地方都市において成功している事例を学び、茅野市において有益な仕組みを構築するための検討を進めており、本年2月末の長野県須坂市の視察に続き、今後、静岡県富士宮市のデマンド交通の視察も予定しています。



市街地循環バス

傍聴におでかけください！ 議会棟 3階

市議会の定例会と臨時会の本会議及び各常任委員会は誰でも傍聴ができます。ぜひ皆さんも傍聴におでかけください。予約の必要はありません。本会議の傍聴席は、一般席と報道関係者席に分かれており、一般席は身障者用スペースを含め48席あります。

本会議の傍聴を希望される方は、当日、傍聴席入口に備え付けの傍聴受付証に必要事項をご記入の上、傍聴席へお入りください。事務局への連絡はいりません。

なお、委員会の傍聴をご希望の方は、事前に議会事務局までご連絡ください。

※9月定例会の日程は、決まり次第茅野市議会のホームページとLCV11チャンネル（ビーナチャンネル）の文字放送でお知らせします。



WEBで検索

議員の寄附行為禁止について

公職選挙法により、選挙区内において寄附行為が禁止されています。

贈らない！ もらわない！ 求めない！

- 政治家に対する寄附の勧誘・要求の禁止
- 政治家の関係会社等の寄附の禁止
- 後援団体の寄附の禁止
- 年賀状等のあいさつ状の禁止（答礼のための自筆を除く）
- あいさつを目的とする有料広告の禁止

区、自治会や各種団体等での行事や催事へ議員をご案内いただく際には、必要経費分としての会費を明示してご案内いただきますようお願いいたします。

エゴマの試験栽培に協力（6月22日）

【健康へ農業と観光をつなげる議員連盟】



北山柏原地区 山沿いの遊休農地へエゴマを定植

農林課のエゴマによる「鹿の被害防止と健康活用」の試験栽培に協力し、議員連盟の議員7名で苗植えをお手伝いしました。市の職員が育てたという5cmにも満たない可愛い苗は、成長すると大人の背丈にもなるとのこと。試験栽培に成功すると、秋にはおいしいエゴマのおはぎを食べさせてもらえるかもと期待しながら、汗だらだらの1時間でした。

エゴマは、オメガ3脂肪酸があり、肌荒れの改善やダイエット、認知症や脳梗塞の予防など、様々な健康効果が期待されています。このエゴマ栽培が、鹿の被害防止につながり、また、健康活用ができれば、私たち議員連盟の願いである「健康と観光をつなぐ」茅野市の大切な地域資源に成り得ると期待しています。

編集室

6月定例会は6月21日に閉会いたしました。一般質問では、自然災害に対する防災への取組や地域創生に向けた新たな取組「茅野版DMO」などについて、質疑応答が繰り広げられました。

本来の「観光」とは、地域の「光」を「観て」まわること↓地域の暮らしぶりをじっくり「観て」「味わって」楽しんでもらうこと。

これからの茅野市の観光のあるべき姿は、各地域が保有する資源や財産を保存、利活用し、皆さんで知恵を出し合い、地域の暮らしぶりをじっくり観て楽しんでもらえる「観光地域づくり」にあります。

そして、未来の子ども達のために、この茅野市で生活して行くことのできる魅力ある環境を残してあげなければなりません。

議会広報部会 両角秀喜



夏の御射鹿池